

2010年3月、産業総合研究所（つくば）は弊社ティアテックで開発した HOTEI ソフトをベースとした「界面準位密度測定システム」を導入しました。

2010年4月7日
株式会社ティアテック

産業総合研究所では、界面準位密度を測定するためのシステムを探していたが、最新のシステムは非常に高価で、予算を組むことができなかった。

しかし、そのシステムに必要な機能の大半は既存設備の流用でまかなえる事に目をつけ、足りない機能を中古の計測器や安い新品の計測器で補い、それらを統括する HOTEI ソフトを導入した結果、最新システムに比べて格安でシステムを構築することに成功した。

HOTEI ソフトは株式会社ティアテックで開発された「DC 測定用各種装置統括コントロール用ソフトウェア」。

本来、テスターや計測器、プローバー等の装置は個別で存在しており、それぞれの装置を人がマニュアルで設定、動作させねばならず、界面準位測定システムのような高度な制御を必要とする場合は専用のシステムを用意する必要があった。

しかし、HOTEI ソフトを導入することにより、HOTEI ソフトが各テスター、プローバー、計測器を制御することができる。つまり HOTEI ソフトが各装置を繋げる触媒となる。

HOTEI ソフトは、各装置のコントロール機能の他に、プローバーマップ表示機能や、グラフ、チャート表示機能、テストフロー作成機能を搭載しており、これによって、今まではできなかった高度な自動測定を、新しいテスターだけでなく既存の遊休設備を融合させて一つのシステムとして生むことが出来るソフトウェアである。

HOTEI ソフトは設備投資の厳しい現代において、新しいコスト削減の方法として注目を集めている。

株式会社ティアテックについて

ティアテックは、DC から AC、RF まで、幅広く、豊富な測定実績に基づき、電気テスト装置やソフトウェア開発、更にそれらのインテグレーションまでをトータルサポートし、幅広いテスト業界で活躍している。同社製品の統合システムは、プロダクションテスト、プロセスモニタ、製品開発、品質保証、不良解析、研究などの測定要望に対応。また、これらに関わる環境ソフトウェアの設計・開発も同社で行っている。

ティアテックの主な顧客層は、日本半導体業界において先端材料開発、半導体デバイス、ウェハー特性評価、ファンクションテストを始めとし、最終製品のエレクトロニクス組み立て製品、携帯無線機器までのあらゆる分野に関わる科学者、技術者である。ティアテックは顧客の製品品質アップ、効率アップ、利益アップの手伝いをする為に、高精度・高性能な測定テクノロジーと共に顧客の要望に対する深い理解を持ってサービス展開している。

株式会社ティアテックに関する詳しい情報は、以下の WEB サイトをご覧ください。

URL : <http://www.tiatech.com>

TEL : 03-5823-5323

FAX : 03-5823-5324

E-mail : inq_tiatech_info@tiatech.com